

新歓フォーラム企画書

1. 開催趣旨

現代は価値観が多様化している時代だといわれます。「個人」の時代、社会は迷走状態にあり、各々の価値観に基づく最優先事項もまちまちです。そのような中、社会の最前線において私たちが直面する問題のほとんどは、結局のところ何を優先するのか？という選択に集約されてきます。

ALSA で学術活動を行う意味があるとすれば、「価値観は多様だ」でストップするのではなく、その多様な立場を互いに認め合い、ぶつけ合い、対立の先にそれらを止揚しうる新たな視点を模索することでしょう。「議論をする」ことは刺激的であり、自らの考えを客観化して新たな視点を獲得するには最高の機会です。

私たちはただ海外へ出かけていくだけの集団ではありません。法学生団体として議論を中心とする学術活動はその核に据えられるべきものであり、大教室の講義や読書では体験することのできない「生の議論」ができる場を積極的に作り出していくことはとても重要です。

また、自らの立場を明確にしたうえで、より説得力のある主張をしていくという姿勢は国内レベルであろうと国際レベルであろうと、法曹を目指そうとそうでなかろうと、大学生のうちに身につけておくべきものなのではないでしょうか。

上記のような趣旨に基づいて、私たちは新入生歓迎フォーラムを開催します。今回のフォーラム全体のテーマは「法の役割 - よりよい社会を目指して - 」です。およそ社会科学を学ぶものにとって、あるべき理想の社会を構想できることはなによりも重要なことであり、法はそれを実現していく手段の一つです。それぞれの分科会において、有意義な議論と新たな発見があることを願います。

実行委員長

早稲田大学法学部 3年 野村洋介

2 . 概要

新歓(新入生歓迎)フォーラムは、テーブルディスカッションとディベートから成る ALSA - JAPAN の学術企画です。二日間にわたって開催します。

初日に行うテーブルディスカッションでは、外部から有識者の方をお招きし、学生とともにディスカッションに参加していただきます。経験・知識ともに豊富な有識者の方が加わることで、刺激的で有意義なディスカッションになると思います。

二日目には、各分科会(ディスカッション時の)の参加者を二手に分け、各分科会のテーマに関係した論題についてのディベートを行います。

3 . 開催日時・場所

日時 5月 14, 15日

場所 早稲田大学 学生会館

国立オリンピック記念青少年総合センター(宿泊のみ)

4 . タイムテーブル(仮)

14日 15:00~15:45 開会式

16:00~20:00 分科会

15日 10:00~12:00 ディベートの準備(分科会ごとに)

13:00~15:45 ディベート

16:00~16:30 閉会式

5．学術テーマ

「法の役割 - よりよい社会を目指して - 」

6．学術趣旨

現代社会の中で、法は、権力の統制、人権擁護、社会秩序の維持、資源分配、紛争処理などの役割を果たしているということが出来ます。一見、法はそれ以外の、あらゆる社会規範（道徳、宗教、慣習、礼儀など）よりも優越的なもののように思えます。

しかし、国家が制定する法律は、多くの場合、政府の政策、政治的駆け引き、省庁や官僚の権益、企業や業界団体、市民団体等の提言・陳情・圧力、一般世論などの複雑な絡み合いの中から生まれたといっても差し支えはありません。つまり、法律は唯一絶対の社会規範ではないのです。これは、頻繁な法律の改正からも明らかでしょう。

では、このように異なる社会規範や価値観の衝突と調和から生まれる法は、何でもありのものなのでしょうか。例えば、結果として一部の市民が虐げられるような法律が生まれてもよしとするべきなのでしょうか。

法は、それ自体、公平、平等、正義といった理念をもっているはずですが。私たちがこういった視点を明確に持ち、法を学び社会へ出て行くことで、よりよい、公平で平和な社会の実現に近づくことができるでしょう。これは将来法曹を目指すか否かには関係ありません。市民一人ひとりがこういった意識を持つことが大事なのです。

参加者のみなさんには、ぜひとも以上の学術テーマの意を汲み取っていただき、それぞれの分科会を通して、よりよい社会を目指す上での「法の役割」というものを考えていただきたいと思います。

学術統括

早稲田大学法学部 3年 細江智洋

7. 学術活動の形式

初日に四つの分科会において、それぞれ異なるテーマについてのディスカッションを行います。参加者には事前に自分の参加したい分科会の希望を提出していただきます。

二日目にはディベートを行います。それぞれの分科会の中で参加者を二手に分け、各々の分科会のテーマに関する論題について討論をします。

8. 各分科会テーマ紹介（詳細については各分科会の企画書を参照してください。）

C = コーディネーター

「家族とは何か～同姓婚を中心として～」(仮)

C : 飯島隆二 (一橋大学3年) 鶴来孝一 (一橋大学3年)

「日本社会」(仮)

C : 磯村史嘉 (早稲田大学2年)

「東アジアの大気汚染～環境問題の空白地域を考える～」(仮)

C : 宇佐美智宏 (早稲田大学2年)

「権利、自己決定権」(仮)

C : 山田雅裕 (中央大学3年)